



2019年度 関西独自消費材の放射能検査結果

▶ 関西独自材の放射能測定結果

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
山梨自然塾	桃	山梨県	7月12日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0
大矢商店	板こんにゃく	兵庫県	7月19日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0
熊本経済連	和牛	熊本県	7月24日	生活クラブ	ND/0.8	ND/1.0	ND/1.8
ハケタ会	りんご(つがる)	長野県	8月23日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0
ハケタ会	ぶどう(巨峰)	長野県	8月23日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0
米沢郷牧場	ぶどう(デラウェア)	山形県	9月5日	理研分析センター	ND/1.8	ND/1.6	ND/3.4
信州産直組合	ぶなしめじ	長野県	8月30日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0
信州産直組合	えのき茸	長野県	8月30日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0
信州産直組合	洗いなめこ	長野県	8月30日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0
信州産直組合	エリンギ	長野県	8月30日	生活クラブ	ND	ND	ND/6.0

【検査結果の見方】 単位：Bq/kg 「検出値／検出下限値」で示します

半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。

検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

※13年4月から生活クラブ飯能DC検査室に導入した5号機はセシウム137とセシウム134の合計値で算出することにより感度を高めています。そのため、連合会の5号機による検査ではそれぞれの数値は表示されません。